

患者氏名 :

さん

主治医 :

経過(病日等)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1~2日目	手術後3~7日目	手術後8~20日目	退院日(手術後21日目)	
月日(日時)	/	/	/	/	/	/	
達成目標	手術の流れが理解でき、禁止事項を守ることができる。		痛み緩和法を用いて痛みの緩和ができる。自力/一部介助で車椅子に移ることができる。		痛み緩和法を用いて痛みの緩和ができる。自力/一部介助で自助具を用いて歩行できる。		退院できる。
リハビリスケジュール	大腿骨骨折(骨接合)のパンフレットに沿ってリハビリを行います。						
			手術後1日目: 平行棒内訓練 車椅子移乗開始	手術後5日目: 歩行器訓練開始	手術後11日目から杖歩行訓練開始		
治療注射処置	入院時に検温(血圧、脈拍、体温測定)に伺います。手術室で手術着に着替え、点滴を行います。血栓予防の弾性ストッキングをはきます。	抗生剤の点滴をします。酸素、血圧計、心電図モニターを翌日まで装着します。両足にフットポンプ(マッサージ器のようなもの)を装着します。	検温に伺います。 手術後1日目 酸素、血圧計、心電図モニターを外します。 手術後2日目 21時の抗生剤点滴終了後に針を抜きます。	手術後3日目: フットポンプを外します。口腔外科受診があります。	手術後10日目 弾性ストッキングは外す予定です。		
内服	アレルギー・副作用の有無を確認します。常用薬のある方は、薬の内容確認のため、薬とお薬手帳を看護師へお渡し下さい。中止する薬がある場合は看護師よりお伝えします。薬は看護師がお配りします。		持参されたお薬の内服を開始する予定です。	手術後3日間は、看護師が内服薬を管理しますが、それ以降は状態に合わせて自己管理にするかを決めます。	手術後8日目 必要に応じて骨粗鬆症治療薬の内服を開始します。		
検査	必要に応じ、レントゲン・心電図・採血・採尿を行います。	採血、レントゲンがあります。	手術後1日目 採血があります。 手術後2日目 CTがあります。	手術後7日目 採血、レントゲン撮影、骨密度の検査があります。	手術後14日目 レントゲン撮影があります。		
食事	入院後～食べたり飲んだりできません。	手術後、飲食の開始時間をお伝えします。	食事は病室へ配膳しますが、食堂利用希望の方は看護師へお伝え下さい。毎食、ご飯/おかずの摂取量を確認します。				
排泄	尿管を入れ、オムツを着用します。		手術後1日目に尿管を抜きます。	毎日、排便・排尿回数(前日9時~当日9時まで)を確認します。	活動状況に合わせてトイレ介助します。		
活動		翌朝までベッド上安静です。	理学療法士の進行状況に合わせて活動範囲を広め、移動方法を確認します。				
清潔			身体拭き用の蒸しタオルをお渡しします。	口腔外科で処方されたネオステリングリーン液(うがい薬)でうがいます。(使い切り終了)→使用継続したい場合は市販のマウスウォッシュでも代用出来ますのでご自身で購入して下さい。	手術後8日目に創部を保護してシャワー浴ができます。(曜日を決めて行う予定です)		
患者さん及びご家族への説明 生活指導 栄養指導 服薬指導	入院・病棟案内、治療計画表の内容、手術の流れについて説明します。入院診療計画書をお渡しします。入院前の生活活動状況の確認します。入院後の生活で心配なことをお知らせ下さい。貴重品は、患者さんまたはご家族で管理して下さい。手術に必要な物品を準備して下さい。 ・オムツ1枚 ・バスタオル1枚 ご家族の方は手術中、病室でお待ち下さい。	手術終了後、医師より説明があります。	手術後2日目移行に栄養指導を行う予定です。入院時に配布したパンフレットに沿って生活指導を行います。		退院の前日、または退院日に日常生活での注意点を説明します。	退院は10時までにはお願いします。退院日が平日の場合は会計書をお渡しします。(休日の場合は、後日、会計費用をご連絡します)次回受診日の説明を行います。リストバンドを取り外します。  平日の場合、薬剤師より退院処方についての説明があります。	
入院中は禁煙厳守・飲酒も禁止です							

注1 この計画書は、現時点で考えられるものであり、今後検査等によって変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。計画書通り、退院日の準備をお願いします。

# 大腿骨近位部骨折(骨折観血的整復)手術 を受けられる患者さんへ

患者氏名 :

さん

主治医 :

経過(病日等)	入院・手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目
月日(日時)	/	/	/	/
達成目標	手術前の禁止事項を守ることができる。 手術について準備することができる。	手術の流れが理解でき、禁止事項を守ることができる。		痛み緩和法を用いて痛みの緩和ができる。 自力/一部介助で車椅子に移ることができる。
リハビリスケジュール				大腿骨骨折(骨接合)のパンフレットに沿ってリハビリを行います。 平行棒内訓練 車椅子移乗開始 
治療注射処置	入院時に検温(血圧、脈拍、体温測定)に伺います。 血栓予防の弾性ストッキングをはきます。 両足にフットポンプ(マッサージ器のようなもの)を装着します。 	検温(血圧、脈拍、体温測定)に伺います。 手術室で手術着に着替え、点滴を行います。 	抗生剤の点滴をします。 酸素、血圧計、心電図モニターを翌日まで装着します。 弾性ストッキング・フットポンプはつけたままです。 	検温に伺います。 手術後1日目に酸素、血圧計、心電図モニターを外します。 
内服	アレルギー・副作用の有無を確認します。 常用薬のある方は、薬の内容確認のため、薬とお薬手帳を看護師へお渡し下さい。 薬は看護師がお配りします。 	中止する薬がある場合は看護師より説明します。		持参されたお薬の内服を開始する予定です。 
検査	必要に応じ、レントゲン・心電図・採血・採尿を行います。 	検査、レントゲンがあります。 	採血、レントゲンがあります。 	採血があります。 
食事	食事は病室へ配膳します。 入院後、毎食、ご飯/おかずの摂取量を確認します。 	手術の時間に合わせて、食事を提供させていただきます。 手術6時間前から食事禁止です。 手術2時間前から水分摂取も禁止です。 (医師の指示により変更する場合があります) 	手術後、飲食の開始時間をお伝えします。	
排泄	安静度と痛みに応じて援助します。 泌尿器既往なければ、状態に応じて尿の管を入れます。	毎日、排便・排尿回数(前日9時~当日9時まで)を確認します。 入院時、尿の管を入れてなければ挿入し、オムツを着用します。 	翌日に尿の管を抜きます。	活動状況に合わせてトイレ介助します。
活動		翌朝までベッド上安静です。 脱臼予防のため寝返りは看護師介助で行います。 		理学療法士の進行状況に合わせて活動範囲を広め、移動方法を確認します。
清潔	入院前にジェルネイル・マニキュアは全て落として下さい。	手術前に身体拭き用の蒸しタオルで身体を拭きます。 		
患者さん及びご家族への説明 生活指導 栄養指導 服薬指導	入院・病棟案内、治療計画表の内容、手術の流れについて説明します。 手術に必要な物品を準備して下さい。 ・オムツ1枚 ・バスタオル1枚 	ご家族の方は手術中、病室でお待ち下さい。	手術終了後、医師より説明があります。 	
		当院退院後の生活・療養相談を相談室で行います。		
	入院診療計画書をお渡しします。 入院前の生活活動状況の確認します。 入院後の生活で心配なことをお知らせ下さい。 貴重品は、患者さんまたはご家族で管理して下さい。 	発熱・痛み・吐き気・便秘・眠れない時など、お困りなことがあればご相談下さい。 医師の指示に応じて薬をお渡しします。我慢せず看護師にお伝え下さい。 入院中のことだけでなく退院後の生活について、心配なことや気になる事があれば遠慮なく看護師に声をかけて下さい。		



入院中は禁煙厳守・飲酒も禁止です



注1 この計画書は、現時点で考えられるものであり、今後検査等によって変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。計画書通り、退院日の準備をお願いします。

経過(病日等)	手術後2日目	手術後3～8日目	手術後8～10日目	手術後10～20日目	退院日(手術後21日目)
月日(日時)	/	/	/	/	/
達成目標	痛み緩和法を用いて痛みの緩和ができる。 自力/一部介助で車椅子に移ることができる。	痛み緩和法を用いて痛みの緩和ができる。 自力/一部介助で自助具を用いて歩行できる。			退院できる。
リハビリスケジュール	平行棒内訓練、車椅子移乗開始。 	大腿骨骨折(骨接合)のパンフレットに沿ってリハビリを行って行きます。 手術後5日目:歩行器訓練開始。			手術後11日目:杖歩行訓練開始 
治療注射処置	検温に伺います。 21時の抗生剤点滴終了後に針を抜きます。 	手術後3日目 フットポンプを外します。 口腔外科受診があります。 	手術後10日目 弾性ストッキングを外す予定です。 		
内服		手術後3日間は看護師が内服薬を管理しますが、それ以降は状態に合わせて自己管理にするかを決めます。	手術後8日目 必要に応じて骨粗鬆症治療薬の内服を開始します。		
検査	CTがあります。 	手術後7日目に採血、レントゲン撮影、骨密度の検査があります。 		手術後14日目 レントゲン撮影があります。 	
食事		食事は病室へ配膳しますが、食堂利用希望の方は看護師へお伝え下さい。 食事終了時に食事量を確認します。			
排泄		毎日、排便・排尿回数(前日9時～当日9時まで)を確認します。 活動状況に合わせてトイレ介助します。			
活動		理学療法士の進行状況に合わせて活動範囲を広め、移動方法を確認します。			
清潔	身体拭き用の蒸しタオルをお渡しします。 	口腔外科で処方されたネオステリングリーン液(うがい薬)でうがいます。(使い切り終了)使用継続したい場合は市販のマウスウォッシュでも代用出来ますのでご自身で購入して下さい。	手術後8日目に創部を保護してシャワー浴ができます。(曜日を決めて行う予定です)		
患者さん及びご家族への説明 生活指導 栄養指導 服薬指導	手術後2日目移行に栄養指導を行う予定です。			退院の前日、または退院日に日常生活での注意点を説明します。 	退院は10時までにはお願いします。 退院日が平日の場合は会計書をお渡しします。(休日の場合は、後日、会計費用をご連絡します)次回受診日の説明を行います。 リストバンドを取り外します。
	発熱・痛み・吐き気・便秘・眠れない時など、お困りなことがあればご相談下さい。 医師の指示に応じて薬をお渡しします。我慢せず看護師にお伝え下さい。 入院中のことだけでなく退院後の生活について、心配なことや気になる事があれば遠慮なく看護師に声をかけて下さい。				平日の場合、薬剤師より退院処方についての説明があります。 
<span style="color: red;">⊘</span> <b>入院中は禁煙厳守・飲酒も禁止です</b> <span style="color: red;">⊘</span>					